

令和5年度第1回別所沼公園協議会・開催結果

1. 令和5年度 第1回別所沼公園協議会出席者

区分	団体名等
学識経験を有する者	町田誠(国土交通省PPPサポーター)/会長
公民連携に係る識見を有する者	宮本恭嗣(さいたま市PPPコーディネーター)
本公園の利用団体の代表者	別所沼を守る会、100年別所沼、あそびの森、浦和別所沼公園ラジオ体操愛好会、一般社団法人 RUN DREAM 'S、ヒアシンスハウスの会、浦和別所小魚迷人クラブ 日本建築家協会関東甲信越支部埼玉地域会、サイタマミュージックフォーラム、株式会社エイト日本技術開発
本公園の近隣の自治会長	別所沼第三自治会、浦和仲町四丁目自治会
別所沼会館の管理者	埼玉県総務部職員健康支援課
公園管理者	さいたま市都市公園課、南部公園整備課、(公財)さいたま市公園緑地協会
傍聴者	さいたま北商工協同組合

2. 主なご意見 (⇒公園管理者等の見解)

■ 別所沼の水質調査について

- ・噴水の稼働が沼の濁度へ影響している可能性は低いということはわかった。以降の仮説と調査スケジュールを知りたい。
⇒4月から9月にかけては月に1回水質調査を実施し、富栄養化の要因となる窒素、リンの流入箇所の特定に努めたいと考えている。また、学識経験者からアオコの抑制に対し、過酸化水素が効果的ではないかという意見もあることから、実験を検討中である。
- ・アシやヨシなど水草が生息することによる効果や、他の取り組み事例を整理し次回協議会で提示してほしい。そのうえで、別所沼ではどの手法が効果的なのかを議論する。

■ 別所沼の護岸の改修方針について

- ・前回協議会で、植生護岸を提案したが、果たして水質改善に寄与するかはわからない。ただ、昔はアシ、ヨシのほかに藻も生えていて護岸は綺麗だった。

令和5年度第1回別所沼公園協議会・開催結果

■ 自然環境分科会の活動報告について

- ・自然環境分科会長の青石氏が、副会長に浦和別所小魚迷人クラブの青木氏を指名し、協議会としても同意した。
- ・作成を検討している植生マップは学術的なものではなく、園内の植物の特徴を共有できるものにする方が良い。また、メタセコイアやサクラなど今後は木の更新等についても議論していくことが考えられることから、樹齢等の情報も入れ込んだ方がよい。
⇒指摘のあった必要な情報を入れ込んでいく。
- ・植生マップは植物に限定せず、かつていた動物の情報などを入れてほしい。
⇒協議会の団体と協力しながら、整理していく。

■ 利用環境分科会の活動報告について

- ・利用者の声をなるべく多く募るため、イベントに参加する方からも広く意見をいただいた方が良いという意見があった。イベントは利用環境分科会で企画するが、自然環境分科会のメンバーにも協力をお願いしたい。

■ ホームページのサブタイトルについて

- ・ホームページは「別所沼公園協議会」をメインタイトルに、6月末を目途に運用を開始することが了承された。
- ・サブタイトル案は6月末を締め切りとして、各利用団体から提案する。
- ・次回協議会で各利用団体から出たサブタイトルをもとに検討を進める。

■ ホームページの内容・レイアウトについて

- ・協議会の規約等の項目より、イベントや公園の歴史の紹介の項目を目立たせるなど、ホームページのレイアウトを修正すること。
⇒修正する。
- ・人で賑わっている写真をトップに据える方がいい。
⇒掲載したい写真を各利用団体から募る。
- ・さいたま市公園緑地協会のホームページ「公園ナビ」にも当協議会ホームページのリンクを貼ることが望ましい。
⇒その方向で検討する。

■ 協議会規約の改定について

- ・協議会規約の改定内容を説明し、了承された。